

講演会プログラム

セッション	タイトル	講演者	内容概要	
第1部 10:00~10:50	いま、大人にできること 市販薬による若者の依存症	松本俊彦 先生 [精神科医] 国立精神・ 神経医療研究センター	若い世代に広がりつつある市販薬による依存症。どうすれば防げるのか。どうすれば救えるのか。対応のヒントを共有します。	
第2部 11:10~12:00	どう言えば伝わるの? お医者さんとの会話法	やさしい医療の カタチ [所属医師]	医師が診断するときの考え方を知り、医師への質問の仕方、症状の伝え方など、実践的コミュニケーション法を探ります。	
昼休憩				
第3部 13:00~13:50	知って得する! 医療のしくみ	横浜市 行政医師ほか	医療制度・地域連携を踏まえた受診準備と活用法の紹介。 横浜市ならではのさまざまな取り組みもご紹介します。	
第4部 14:10~15:00	知っておきたい! 子どもの救急医療のこと	坂本昌彦先生 [小児科医] 佐久総合病院 佐久医療センター	春に向かって子供たちの活動範囲も少しずつ広がっていく中、小児救急時の判断基準と、家庭でできる初期対応を学びます。	お絵描き 教室 14:00頃~15:20頃 現役のマンガ家によるお絵描き教室 (対象:小学生以上)
第5部 15:10~16:00	正しい知識と出会うために 不安なときはここを見よう	やさしい医療の カタチ [所属医師]	いざというとき役に立つのは、ふだんからの知識。医療情報の信頼性の見分け方、ネット情報との付き合い方を。	

申込受付

11月18日(火)~2026年1月6日(火) 各講座 先着200名



※当日空きがあれば参加可

※右の二次元コードまたは裏面のFAX送信票からお申込みください。

※託児スペース利用希望の場合はお申し込み時にご記入ください。

※障害等への配慮が必要な方は、12月10日(水)までにお申込みください。

お問い合わせ 医療局医療安全課 TEL:045-671-3654 E-mail:ir-iryoanzen@city.yokohama.lg.jp

FAX送信票 横浜市医療局医療安全課 045-663-7327 宛

◎講演会参加申込書(枠線内を全てご記入の上、お申し込みください)

氏名	居住地	在勤・在学地	※市外在住者のみ
フリガナ	横浜市 区 市外在住者(市)	横浜市 区	
性別(あてはまるものに○をつけてください)	職業(あてはまるものに○をつけてください)	年代(あてはまるものに○をつけてください)	
男性 女性 その他	会社員 公務員(団体職員) 自営業(個人事業主) パート(アルバイト) 主婦(主夫) 学生 無職 その他()	~10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代~	
参加をご希望されるセッションに○をつけてください。(複数也可)	託児スペースをご利用の方		
第1部 第2部 第3部 第4部 第5部 お絵描き教室	()歳 ()人 ()時ごろ~()時ごろ		

●託児スペースは、10時~16時の間のご希望の時間帯をご記入ください。また、対象年齢は0歳児から小学校3年生までとなります。

講演会の参加にあたり、託児サービスや障害等への配慮(手話通訳等)が必要な方へ

●横浜市電子申請・届出システムでお申込みの方／お申し込みフォームに備考欄がございますので、必要な配慮事項とご連絡先をご記入の上、お申し込みください。

●FAXでお申込みの方／必要な配慮事項とご連絡先(メールアドレス等)をこのFAX送信票にご記入いただき、送信をお願いいたします。または、ir-iryoanzen@city.yokohama.lg.jpまでご連絡ください。

具体的に必要な配慮事項についてご記入ください
(例:手話通訳、要約筆記等)

ご連絡先をご記入ください(例:E-mailアドレス、FAX番号等)

※詳細確認のためご連絡させていただくことがあります